

お母さんが泣くとき

ぼくが生まれるとき

お母さんは泣いていたみたい

お父さんが仕事で遠くにいたから

一人でうまなきやいけなくてさびしかったんだって

一番目の妹が生まれるとき

お母さんは泣いていたみたい

夜中に生まれそうになったから

ねむくてつらかったんだって

二番目の妹が生まれるとき

お母さんは泣いていたみたい

おなかの中にいるときに大きなびょうきを

もっていることがわかってぶじに生まれるか

心配だったんだって

二番目の妹がお星さまになったとき

みんなでいっしょに泣いた

でもぼくは一番かなしいのはお母さんだと

思っ泣くのをやめた

今、お母さんのおなかは大きい

またきつとお母さんは泣くんだらうけど

今度はうれしくて泣いてほしいなって

ぼくは思う